

国道４８２号 蘇武トンネル の電力調達に係る仕様書

1 対象建物及び需要場所

- (１) 対象建物 国道４８２号 蘇武トンネル
(２) 需要場所 豊岡市日高町稲葉

2 業種及び用途 地方公務（道路トンネル附属施設）

3 仕 様

(１) 電気方式、標準電圧、標準周波数、受電方式等

ア 電気方式	<u>交流３相３線式</u>
イ 標準電圧（常時電力）	<u>６ｋＶ</u>
標準電圧（予備電力）	<u>―― ボルト</u>
ウ 計量電圧（常時電力）	<u>１６３ｋＷ</u>
計量電圧（予備電力）	<u>―― ボルト</u>
エ 標準周波数	<u>６０ ヘルツ</u>
オ 受電方式	<u>１回線受電</u>
カ アンソリサービス料対象容量	<u>―― ｋＷ</u>
キ 蓄熱設備	<u>―― ｋＶＡ</u>
ク 発電設備	<u>６ｋＶ</u>

(２) 契約電力及び予定使用電力量

ア 契約電力（契約上利用できる電気の最大電力をいい、３０分最大需要電力計により計測される値が原則としてこれを超えないものとする。）

(ア) 契約電力（常時電力） １６３ｋＷ

（その１月の最大需要電力と前１１月の最大需要電力の内、いずれか大きい値とする。）

(イ) 契約電力（予備電力） ―― ｋＷ

（常時供給設備等の補修又は事故により生じた不足電圧の補給にあてるため、常時供給変電所から常時供給電圧と同位の電圧で、予備電線路により受電する。）

イ 予定使用電力量

（月別の予定使用電力量は仕様書別紙による）

(３) 契約使用期間

令和８年４月１７日０時から令和９年４月１６日２４時まで

(4) 電力量の検針

ア	自動検針装置	常時電力	<u>あ り</u>
		予備電力	<u>な し</u>
イ	電力会社の検針方法	常時電力	<u>遠隔検針</u>
		予備電力	<u>な し</u>

ウ 電力量計構成
電子式複合計器

(5) 需給地点

構内第1柱上の気中開閉器の電源側接続点とする

(6) 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

(7) 保安上の責任分界点

需給地点に同じ

(8) 単位及び端数処理

料金その他を計算する場合の単位及びその端数処理は次のとおりとする。

- ア 契約電力及び最大需要電力の単位は、1キロワットとし、その端数は小数点以下第1位を四捨五入する。
- イ 使用電力量の単位は、1キロワット時とし、その端数は小数点以下第1位を四捨五入する。
- ウ 力率の単位は、1パーセントとし、その端数は小数点以下第1位を四捨五入する。
- エ 料金その他の計算における合計金額の単位は、1円とし、その端数は切り捨てる。

(9) その他

- ア 力率は、契約期間中は100%を保持する予定。
- イ 「兵庫県電力の調達に係る環境配慮方針」に基づき、環境に配慮した電気調達契約を締結するため、評価項目の合計点数が70点以上となり、「再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法」附則第4条の規定による廃止前の「電気事業者による新エネルギー等の利用に関する特別措置法」第8条第1項に規定する国からの勧告を受けないよう努めること。
- ウ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給

条件については、需要場所を管内とする旧一般電気事業者が定める電気供給条件（ただし、燃料費調整額の算定方法においては入札時の電気供給条件によるものとする）又は、託送供給等約款による。

エ 入札価格の算定にあたっては、燃料費調整額、再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

オ 入札価格の算定にあたっては、消費税率 10 パーセントを前提とした単価を用いることとし、消費税率引き上げに伴う単価変更については、落札者と別途協議の上決定する。

カ 料金の請求は対象施設一括ではなく、施設ごとに分けて行うこと。（請求書の送付先は別途指定する。）

キ この仕様書に定めのない事項については、別途、協議の上決定とする。

ク 構内に非常用発電機を 1 基 設置している。